

1. 活動報告（事務局 塩谷 記）

8月28日 厚南4校区・北部3校区地域振興交流会が開催され、参加者がビオトープを見学にこられました。原田副会長が参加されました。

9月1日 全体会議、出席者27名、夏休み後、初の全体会議、和気あいあいと非常にいい議論がなされました。

9月8日 草刈・川のヨシの除去、10月4日19時より総会、10月20日稲刈りなどの日程を決めました。

また、9月22日の大学開放講座の対応については、検討委員会を作り対応する。10月27日の宇部市生涯学習推進大会については、今井会長と西原会員の2名を出席させる。環境パートナーシップ事業については、つくる会として正式に参加する。植栽計画については石井会員をキャップとして、計画斑を設置する。厚東川水系ネットワーク協議会より毎年10万円の補助などを決めました。また、教材用のビデオの製作については、関根先生より山で製作費等が補助できるかも知れない、あたってみる。できれば、つくる会を中心に製作したい。

宇部興産の社内誌（ゆーびーいー）から女性の方が取材にられました。10月号に掲載される予定です。

9月8日 いよいよ草刈り。二俣瀬のみなさんは朝7時から草刈りを始められ、私が着いた時には汗ビショ。その他の会員は8時30分より開始、草刈り機を持参の方は観察道・のり面・草原をおもに刈られ、その他は湿地を刈っていきました。湿地にはヒエが沢山はえ、それを刈っていますと、遠くから「おい塩谷さん、ハミに気をつけえーや」と今井会長の声。湿地のヒエを前田、渡辺さんがものすごいスピードで刈っていきます。「おった」と西原さんの声、原田満州夫さんがカマ、中村琢孜さんがクワをもって格闘、「おい頭をねえ」など大変でした。林武司さんがハシゴを持って来られ、潮村さんと水車の修理。それが終わると川のヨシの除去作業をしました。初めて参加された伊原さんに「きついでしょう」と言ったら「結構楽しいよ」との返事。

2. 今後の予定（事務局 塩谷 記）

いよいよ植栽計画・植栽に入ります。「料理でいえば、立派な皿を作ったが、どう材料を盛り付けるかが問題だー（北村建治さん談）」、この事業の最後の総力戦です。

福祉会館で各校区社会福祉協議会の写真パネルを集めた展示会があります。10月10日（水）10時から16時30分まで、二俣瀬からはビオトープができるまでのパネルを出展しています。

10月27日（土）13時よりシルバーふれあいセンターで宇部市生涯学習推進大会が開催され、今井会長・西原会員がパネラーとして登場します。会員のみなさんも、ぜひご参加下さい。

10月22日（月）西宇部小学校の児童90人が見学に来られます。子供達への説明など、手伝ってやろうと思われる方は、よろしくをお願いします。

3. ビオトープ関連（一口メモ）

“二俣瀬ビオトープにおけるトンボ相について…続報” （原 隆 記）

- ・8月19日（日）晴れ。 残暑が、厳しく今日も暑い中ビオトープに、やって来ました。しかし、ここに来ると心がスーッとします。「スーッと」と言うのは、方言なんですか？教えて下さい。 今日確認した、トンボ： ネキトンボ…1（初記録）・・・翅の付け根が赤っぽい黄色で、この名がついています。 ギンヤンマ…1 1（交尾産卵）。 シオカラトンボ…多数。 クロイトトンボ…多数。 ハグロトンボ…2。 モノサシトンボ…2。 ウスバキトンボ…多数。 マユタテアカネ…1（未熟）。 ナツアカネ…1。 ホソミイトトンボ…多数。 キイトトンボ…1。 チョウトンボ…1。 自然は、いいです。こころを、癒す時・癒したい時・ビオトープは、いいです。
- ・8月25日（土）晴れ。 今日、少し風があって残暑が残っている中で、どこか秋の気配を感じます。トンボだけじゃなくセミなんかも、ツクツクハウシが、多くなって来ました。 今日、確認できたトンボ： ハグロトンボ…多数。 ギンヤンマ…1。 クロイトトンボ…多数。 キイトトンボ…1 1（交尾産卵していた）。 シオカラトンボ…多数。 ホソミイトトンボ…多数。 セスジイトトンボ…1（初記録）…平地では割に普通で、宇部では厚南や藤山にいる。 ウスバキトンボ…多数。 ネキトンボ…1。 餅米の穂に、おしべとめしべが沢山ついています。どんな、味がするか楽しみです。それから、水車からカラカラ音がしてます。大丈夫ですか？帰る時に、ビオトープ内で一組のカップルに出会いました。女の子の手には、弁当みたいな物が見えました。いいですね・・・こんなシーン増えて欲しいです。彼が私だったら、きっと来るでしょう。??
- ・8月26日（日）晴れ。 今日のトンボ： ギンヤンマ…1、1 1（交尾産卵中）。 ハグロトンボ…多数。 モノサシトンボ…1。 クロイトトンボ…多数。 キイトトンボ…1。 シオカラトンボ…多数。 ホソミイトトンボ…多数。 ウスバキトンボ…多数。
- ・9月2日（日）曇り。 今日、曇りの天気であり暑くありません。 今日のトンボ： ハグロトンボ…3 2。 シオカラトンボ…多数。 クロイトトンボ…多数。 モノサシトンボ…1。 ホソミイトトンボ…少ない。 ショウジョウトンボ…2（真っ赤だけどアカトンボじゃありません。） ウスバキトンボ…少ない。 アオモンイトトンボ…1。 そろそろ、夏のトンボも終わりです。 夕焼け小焼けのアカトンボ…おわれていたのは、誰だと思えますか？

- ・9月8日(土)曇り。 今日来たら、水車のカタカタ音が無くなっていました。そして、川の草などが刈られていました。参加できなくてすみません。 今日のトンボ： コシボソヤンマ...1 。 オニヤンマ...1 。 ギンヤンマ...1 。 シオカラトンボ...多数。 ショウジョウトンボ...3 1 。 ウスバキトンボ...少ない。 ベニイトトンボ...1 (止水池)。 ゲンバイトンボ...1 (止水池)...時期的には、終わっていると思っていたが、以外で驚いた。たぶん、川の草を刈ったので出てきたのだと思います。 クロイトトンボ...多数。 アオモンイトトンボ...1 1 (交尾していた)。 オオイトトンボ...2 (初記録...止水池)。 ハグロトンボ...多数。
- ・9月9日(日)晴れ。 今日、一日中宇部市内、トンボ調査して巡り巡ってやっとここにやって来ました。昨日、来たばかりなのに、やっぱり気が付いたら来ていました。今日は、これで終わりにします。黄昏時の採集・観察もありますが...。 今日のトンボ： ギンヤンマ3 1 (交尾産卵していた)。 シオカラトンボ...やや少なくなった。 ウスバキトンボ...少ない。 ベニイトトンボ...2 1 。 クロイトトンボ...多数。 アオモンイトトンボ...多数。 オオイトトンボ...1 。 ホソミイトトンボ...多数。
- ・9月15日(土)晴れ。 全体的にトンボの数が、減って来ました。そろそろ夏のトンボも終わりです。ピオトープの周辺の草地などでは、秋のトンボ(赤トンボ)がチラホラ見られます。トンボのしっぽも、赤く染まってました。今日は、風も少し強くて涼しさを感じました。果たしてどの位のアカトンボがやって来てくれるのか楽しみでもあり、心配でもあります。それから、水車がまたカタカタ言ってます。大丈夫ですか？ 今日のトンボ： シオカラトンボ...少ない。 ギンヤンマ...1 1 (交尾産卵していた)。 クロイトトンボ...多数(やや減ってきた)。 ベニイトトンボ...1 1 。 アオモンイトトンボ...多数(やや減ってきた)。 コオニヤンマ...1 。 ハグロトンボ...3 2 。 ウスバキトンボ...多数(やや減ってきた)。 ナツアカネ...1 。 マユタテアカネ...1 。 ショウジョウトンボ...1 。 ホソミイトトンボ...少ない。 田んぼの、周辺に沢山、ヒガン花が咲いています。赤くて綺麗です。小さい頃聞いた事なのですが、ヒガン花は毒花なのですか？誰か教えて下さい。
- ・後記： だんだんと、夏のトンボの数も減ってきてます。ピオトープ周辺では、秋のトンボがちらほら見られます。稲穂の上に止まっている赤とんぼの光景を早く見たいものです。

4. ピオトープ関連 (ピオトープ近辺の案内)

“天堤(あまづつみ)” (車地 吉富 壮介 記)

“天(あま)”とは、高い処を指し、“堤(つつみ)”は人工の池を指す。山頂近くにある溜池。ピオトープ横の市道を約400m入り、左へ「鉄塔の山」へ登る道を約300m行った処にある。古いモンペを干したようなV字型をし、小学校の運動場より少し広い。大(下)小(上)二つあるが、小は目にふれることもなく、人は知らずに通っていく。静かな湖は、見る人により、おだやかにも不気味にも写る。昔から「えんこがある」と怖れ、子供はいまも寄りつかない。一年中濁ることがなく、澄んでいるが、底を見た人がいない。近い将来整備予定の遊歩道(ピオトープ 鉄塔 市民センター)の途中にあり、陽の目をみるのも近いと思う。

5. 会員の声

“コウホネ(河骨)” (田村 勝芳 記)

里山ピオトープ内の湿池ゾーンの中で今美しい黄色の花を咲かせているのがコウホネです。スイレン科の多年草で直径が5cm程の丸みのある黄色い花で5枚の花弁のように見えるものは実はがく片で本来の花弁はその中にあります。この名前の由来は川の中に生え太い根茎が折ると白く骨のようだとすることからとの事。このコウホネの植栽は4月21日に行いました。原田満洲夫さん他と二俣瀬の嘉藤先生宅の家の裏側にある池に行き頂いて来たものです。先生宅にはたくさんの花が植えてあり心が和む庭があります。当時先生は里山ピオトープ二俣瀬の看板を彫刻されておりこの作品が現在ピオトープの入口に掲げられているものです。今後もピオトープの中にたくさんの植栽を皆さんの協力で実行して行きましょう。

“マムシの事と子供の時” (大村 美智子 記)

素晴らしく整って来た二俣瀬ピオトープは行く度に馴染み深くなって参ります。其処ここに思い出がくっ付いています。でもやはり難点はマムシがどこかに居ると言う事です。女性{子供も加えて}は蛇が大嫌いです。どうしてあんなにキライなのかと思う程です。私はそれ程でもありません。この前は、家の中にへびが侵入していました。上手い事逃げましたが.....。まして毒へびとなると、長靴持参でも二の足を踏み誘うのも難しくなります。マムシの餌はこれから増えるでしょうし、マムシの天敵が増えるとは思われません。やはり人がどうにかするのが良いと思います。どうするかが気になりますが。私は子供の時、山口の五重塔と一の坂川{後河原と言っていました。}の近くに長い間住んでいました。今も思い出そうとすると、すぐ希望の場面が目浮かびます。家の裏から、はるか遠くの天花の木立まではっきり見えて、その間の畑や田んぼに真っ赤なトンボが無数、のどかに飛んでいました。その景色は何もかも浄化してくれます。又、あんな所に立ってみたいと言うのが夢です。

6. 来訪者の声 (東屋のノートより一部抜粋)

孫を連れてピオトープに遊びに来ました。水車、水蓮の花、メダカ、大喜びでしたが、マムシに注意の立札をみて少し足がすくみました。(8月14日 ヘビがきらいなおばあちゃん)

家族5人と犬1匹できました。自然がいっぱいで、しずかで空気もおいしかった。これからも自然をたくさんのこして欲しいと思います。わたしが大人になってもかわらないでほしいです。(8月14日 4年?)

私は名古屋から来ました!ピオトープをみて、名古屋には、こういう所はないから感どうしました!またきたい。(8月14日 5年いそべ)

これから、4 - 5年先が楽しみです。先駆的な試みですばらしいですね。(8月14日 徳山市 有馬俊雄)

子供2人を連れて遊びに来ました。メダカや水すましなど、子供達が初めて見る虫が見られ良かったです。水カマキリも観察できました。(8月15日 宇部市 大西)

子供達を連れ遊びに来ました。メダカを沢山取り大変喜びました。いつまでも遊びたい様子でしたが、お昼になり、しかたなく帰りましたが、又来る年を約そくして帰りました。(8月15日 山口市佐山 原田)

自然がいっぱいで心がなごみました。また、来ます。きらら博も最高でした!! 山口バンザイ!! (8月15日 横浜市 T.A & S.A)

タイコウチを見つけました。(もちろんリリースしましたよ) この次はタガメを見つけない。(8月15日 宇部市民)

子供が虫や魚が大好きなので来てみました。大満足の様です。私も童心に返りました。たまにはこういう所でゆっくりするのもいいです。今度は友達連れて来ます。道がせまくて運転しにくいです。駐車場があったらいいなあ。と思います。(8月16日 山口市 渡辺) 注) ピオトープは原則「車の乗入れ禁止」です。

道が悪くて、あぶない。小さい車でないと来れないのを知らせるべきです。 サギ草はどこ?? (8月17日 洋介)

すいしゃがまわっているところがみたかったな。むしのこえがきれいでした。(りさ 5さい) たんぼができていました。おこめができているのをみてよかったです。(かずたか 6さい) (8月20日 埼玉県草加市)

里山という感じで非常によかったです。(8月28日 伊藤敬)

ご苦労さまです。皆なの努力の結晶。来年にはもっともっと生物の増えることを期待しています。(9月8日 中西弘)

(9月9日 小野田市郷土史研究会 河本会長他6名)

お友達に案内されて来ました。大きな水車にびっくり。大、小の池にびっくり。小魚や、とんぼも楽しそう。「こうほね」の黄色い花がまだ美しく咲いていました。稲穂も色付きのどかで美しい里山に感心でした。(9月13日 田中)

ピオトープづくりに参加された友達と一緒に来てみました。皆様のご協力で自然が味わえました。(9月13日)

7. 会よりの連絡事項

渡辺昭治さん(神奈川県南足柄市 市議会議員)より、水生植物に依る水質浄化作用など、ご自身で研究された多くの資料が届いております。

8. 編集後記

昼休み、うとうと寝ていると西原編集長から「編集後記を書いてくれ。事務局としてでなく、一会員として書いてくれ」との電話での命令。私達行政もこのピオトープ作りに、毎週土曜日、ボランティアとして参加させていただきました。一会員として考えると、苦しいこともありましたが、それ以上の楽しさがありました。午前中のハードな作業後の昼休みはとても楽しみです。キスのから揚げをみんなに配っている人、缶ビールを飲めとくれる人、冗談を言い合い、笑いながらの昼食です。近くの会員も弁当を持ってきて食べると、ムスビが寿司になったような味がすると思います。いよいよ、この事業の最後の総力戦である植栽が始まります。おいしくもあり、楽しい昼食をボランティアの一人として満喫したいと思います。(塩谷 哲行 記)

里山ビオトープ二俣瀬 会報第5号(写真)



9月8日 草刈り作業

9月8日 草刈り作業



9月1日 全体会議の後水車の前で